

ハイキング部だより

第150回記念

平成28年(2016年)4月10日(日)、11日(月)一泊二日

～ 海津大崎観桜ウォーキング

行程:1日目(10日)

マキノ駅～海津の街並み～海津浜の石積み～海津大崎の桜並木～マキノサニービーチ～マキノ駅～電車で志賀駅～徒歩で湖西荘(泊)

2日目(11日)

湖西荘～徒歩で志賀駅～電車で和邇駅～天皇神社～小野神社～小野駅(解散)

参加者 22名

4月10日(日)から11日にかけて第150回ハイキングを実施しました。天候は曇、しかし風もなくさほど寒くもなく、まずまずのハイキング日和となりました。参加者は私たち20名、牛尾元益田市長ご夫妻とで総勢22名。

牛尾さんは、平成20年まで2期8年益田市長として市政に当られ、近畿益田会に対して暖かくご指導ご支援していただきました。市長退任後は、滋賀県の成安造形大学の学長をされ大津市にお住まいです。今回は滋賀県のコースなので声をかけたところ、ご夫妻で参加していただきました。

4月10日、日曜日、11時過ぎマキノ駅をスタート、海津の石積みを見て、桜並木を歩き、大崎寺にお参りし、同じコースを戻るコース約8キロを歩きました。桜は今将に満開とあって多くの花見客が殺到していました。サニービーチで例よって「ますだしの話をしよう」などをうたい3時過ぎにマキノ駅から志賀駅まで電車に乗り、ここで牛尾さんとお別れし宿泊先の湖西荘に向かいました。食事、特に夕食は大変おいしかったです。翌朝評価表に90点をつけておきました。糸賀さんが過去の写真をふんだんに取り入れた記録表を作ってくれ、それを夕食時に皆に見てもらいました。

2日目は9時半にスタート、和邇駅で下車、天皇神社や小野神社などを見て回りました。小野の地名が示すとおり、初代遣隋使の小野の妹子をはじめ小野道風など小野一族ゆかりの史跡が沢山ありました。

小野駅から大阪駅まで帰り、桧谷さんのご好意で松永牧場でランチをいただき、6年4組に場所を移しビールとご馳走をいっぱいいただき、良い機嫌になって帰路に着きました。桧谷さん有難うございました。そして湖西荘をお世話してくれた金井さん有難うございました。

第150回記念ハイキング～ 海津大崎観桜ウォーキング

【会計報告】

収入の部(参加費)9,000円×20名 180,000

支出の部

宿泊代(ルームチャージ含む) 101,934

食事代 58,220

飲み物代(カラオケ部屋代含む) 27,321

合計 187,475

※ 不足 7,475円はハイキング部の会計から支出しました



海津浜の石積み





第150ハイキングは下記の計画で実施しました

～ 海津大崎観桜ウォーキング ～

日時:平成28年4月10日(日)、11日(月)一泊2日
4月10日(日)11時 JR湖西線「マキノ駅」改札口付近に集合

できるだけ次の電車に乗ってください
大阪駅9:15発 京都駅9:46発 マキノ駅10:51着
(上記の敦賀行 新快速に乗車してください)

行程:1日目(10日)

マキノ駅～海津の街並み～海津浜の石積み～海津大崎の桜並木～
マキノサニービーチ～マキノ駅～電車で志賀駅～徒歩で湖西荘(泊)

2日目(11日)朝食後 解散

宿泊:三菱電機保養施設「湖西荘」(TEL 077-592-2525)

費用:9,000円(交通費は各自負担)

お願い:1日目の弁当は各自持参してください

今回は、日本さくら名所100選に選定されている海津大崎の桜を楽しむウォーキングです。そして、150回という節目となりますので一泊して、これまでの思い出やこれからのことなど話し合いたいと思います。

海津の桜並木は、1936年(昭和11年)大崎トンネル(マキノ駅と永原駅の間)が完成したのを記念して海津村(現高島市マキノ町海津)が植樹したもので、約4キロにわたって800本ものソメイヨシノが咲き誇り、シーズンには桜のトンネルを散策する観光客で賑わいます。

海津大崎(かいづおおさき)は琵琶湖にせり出した岩礁地帯。琵琶湖八景の



